令和5年度事業報告書

令和5年1月1日から令和5年12月31日まで

特定非営利活動法人　野生動物救護獣医師協会

1. 事業の成果

令和5年度も、引き続きコロナ禍の影響下にあったものの、傷病野生鳥獣の保護治療活動や生物多様性の保全等に関わる諸活動を展開するとともに、一部のリモート開催を含め、主に対面による野生鳥獣の救護に関する講習会や、各種イベントへの参加による教育普及活動を展開することができた。

また、本会の主な活動の一つである油汚染鳥救護の分野等においても、環境省の請負事業を始めとする各種講習会の開催を通して、専門的な知識や技術を関係各位に伝えることができた。また、本会関係者の中から、これまでと同様、各方面の求めに応じて講師を派遣するなどして、対応技術等の伝達、および啓発・広報活動等を実践し、成果をあげることができた。同時に、JICAの委託による海外の技術者等を対象とする研修会への協力を通じて、同分野における国際協力にも貢献することができた。

なお、先述の通りコロナ禍の影響下にあったこともあり、本年度も一定程度、事業計画の見直しを行わざるを得ず、活動が一部制限される結果となったが、次年度はその鎮静化を見極めつつ、できる限り積極的な事業展開を目指していきたいと考える。

2. 事業の実施に関する事項

(1)特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
(1)傷病野生動物の救護と野生復帰	①正会員病院による傷病野生鳥獣の保護治療	年間	正会員病院 事務局	90名	不特定多数	693
	②人災事故等による緊急救護活動 a)山口県平生町佐合島　東ソー物流(株)が所有するケミカル船「東福」が座礁。乗組員にケガはなく、油や化学物質等の流出等も発生しなかったことから、特に対応の必要は生じなかった。	6月13日	立川	1名		
	b)宮城県気仙沼市朝日町　造船会社「みらい造船」にて、修理作業中であった静岡県船籍の漁船「第2大師丸」が横転した。けが人も出て、油が流出したものの、その後の関係者による回収作業等により収束。生物被害等は特に発生しなかった。	8月9日	立川 日野	2名		
	c)和歌山県日高町紀伊水道　日本船籍の貨物船「いずみ丸」が、リベリア船籍のコンテナ船と衝突し転覆。複数の死傷者が出た。ただし、油の流出等による野生生物や周辺環境への影響についてはほとんど確認されなかった。	8月24日	立川	1名		
	d)2020年の7月に、インド洋・モーリシャス沖において、大量の燃料油が流出した事件に関しては、その後も継続的に関係者と連絡を取りながら動向を注視。 ・本件に関連しては、引き続き(一財)海上災害防止センターの[redacted]を中心に、現地において、油防除や事後の環境保全等に関する教育・指導が実施された模様である。	—	立川 日野	2名		
	③「ヒナを拾わないで」キャンペーン (公財)日本野鳥の会、(公財)日本鳥類保護連盟、WRVによる三団体協賛事業(ポスター約12万枚作成) ・環境省後援事業		事務局	3名	不特定多数	
	・協賛企業、団体への呼びかけ	1月、2月	事務局	3名		
	・ポスター作成、配布(WRV分約40,000枚)					
	・会員、獣医師会、諸団体、協賛企業等への無償配布		事務局	3名		
	・研修会や講習会における配布					
(2)病性鑑定及び疫学調査	①カルテの集約 ・各地の関係病院から	年間	事務局	2名	不特定多数	0
	②調査研究					
(3)学会報告、会報、シンポジウム、講習会、ホームページ等情報や技術の伝達・交流に必要な活動	①会報発行(4回) 担当:[redacted]	年間	事務局	3名	会員 関係諸団体	8712
	②ホームページ維持管理 担当:[redacted]	年間	理事病院 事務局	2名	不特定多数	
	③メーリングリスト維持管理 担当:[redacted]	年間	理事病院 事務局	2名	WRV 登録者	
	④記録集の無償配布 ・学会やイベントのブース等で配布(※コロナ禍のため大半は中止) 担当:[redacted]	年間	事務局	3名	随時	
	⑤学術講習会 a)油汚染鳥救護講習会					
	・東京環境工科専門学校油汚染水鳥救護実習	9月25日	東京	1名	専門学生	
	講師[redacted]	9月27日	日野	3名	専門学生	
	・日本獣医生命科学大学獣医学科野鳥・水鳥救護実習	8月21日	日野	4名	大学生	
	講師[redacted]	8月24～25日				
	・JICA「海外保安実務者のための救護・環境防災研修」	10月25日	日野	5名	海外・17名	
	対応[redacted]					
	⑥行政、諸団体への講師派遣等 a)野生動物リハビリテーター養成講習会					
	・神奈川県野生動物リハビリテーター養成講習会	11月19日	神奈川	4名	ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰﾀｰ	
	派遣講師[redacted]	12月3日			32名	

	b)帝京科学大学アニマルサイエンス学科救護実習 派遣講師[redacted]	7月3日～5日 7月10日～12日	上野原	2名	大学生	
	c)帝京科学大学アニマルサイエンス学科油汚染鳥救護実習 講師[redacted]	7月6日・13日	日野	3名	大学生	
	d)帝京科学大学・アニマルサイエンストピック 派遣講師[redacted]	4月21日	千住	1名	大学生	
	e)帝京科学大学・「野生動物と展示動物の福祉」 派遣講師[redacted]	12月1日	千住	1名	大学生	
	⑦研修会等業務委託 水鳥救護研修センター業務委託事業(環境省自然環境局)	年間		4名	環境省	
	a)令和4年度委託事業 担当:[redacted]	1月～3月	日野			
	・情報収集ならびに提供 ・会場使用管理					
	・現地研修会(神奈川県横須賀市・海上災害防止センター防災訓練所) 講師[redacted]	1月24日	横須賀	4名	15名	
	・報告書作成　担当:[redacted]	3月	日野	4名		
	・報告書提出	3月31日		2名		
	b)令和5年度委託事業 担当:[redacted]	4月～12月	日野			
	・情報収集ならびに提供 ・会場使用管理 ・研修会					
	第1回講師:[redacted]	10月23日、24日	日野	6名	13名	
	第2回講師[redacted]	11月9日、10日	日野	7名	25名	
	第3回講師[redacted]	12月13日、14日	日野	7名	13名	
	・運営協議会 対応:[redacted]	9月25日	日野	3名	環境省、WRV 関係諸団体	
(4)野生動物の傷病・予防等に関すること	①「油汚染水鳥救護専門家協議会」運営	随時	事務局	3名	WRV	1
	②内外関係者との協議、会合への出席及び事業への協力等 a)神奈川県鳥獣総合対策協議会(オンライン等) 対応:[redacted]	1月12日、5月25日 8月15日	神奈川	1名	関係者等	
	b)傷病野生鳥獣保護治療状況確認(※東京都獣医師会・書面) 対応:[redacted]	5月24日	東京	1名	関係者等	
	c)神奈川傷病鳥獣保護連絡協議会 対応:[redacted]	3月15日	神奈川	1名	関係者等	
(5)生物多様性の保全に関する事	①内外関係者との協議、会合への出席及び事業への協力等	年間	東京	8名	WRV	13
	a)大阪「野生動物リハビリテーター」勉強会(オンライン) 対応(講師)[redacted]	2月18日	大阪	1名	関係者等	
	b)神奈川県鳥獣総合対策協議会・シカ対策専門部会(オンライン) 出席[redacted]	5月17日、8月2日	神奈川	1名	関係者等	
	c)第22回さがみ自然フォーラム(パネル展示) 対応:[redacted]	2月9～13日	神奈川	1名	関係者等	
	d)かながわ生物多様性改訂に関する検討委員会(オンライン) 出席:[redacted]	3月13日、8月1日	神奈川	1名	関係者等	
	e)山梨県アライグマ捕獲従事者養成講習会 出席[redacted]	10月3日、10月31日	山梨	1名	関係者等	
	f)かながわ海岸美化財団・交流会(オンライン) 出席:[redacted]	3月4日	神奈川	1名	関係者等	
	g)日本コウノトリの会・総会(オンライン及び書面) 対応[redacted]	8月19日	豊岡	1名	関係者等	
	h)令和5年度アライグマ・ハクビシン対策講習会 対応(講師)[redacted]	10月6日	東京	1名	関係者等	
	i)神奈川県ｱﾗｲｸﾞﾏ・ｸﾘﾊﾗﾘｽ防除実施計画検討委員会(Web開催) 出席[redacted]	7月13日	神奈川	1名	関係者等	
	j)東京都外来鳥獣防除対策検討委員会・作業部会(Web開催) 出席[redacted]	6月13日、12月6日	東京	1名	関係者等	
	k)令和5年度前橋市鳥獣被害対策実施隊研修 出席:[redacted]	11月1日	群馬	1名	関係者等	
	l)第17回日韓NGO湿地フォーラム(会場及びオンライン) 対応:[redacted]	3月25日	対馬	1名	関係者等	

	j)JBVP日本臨床獣医学フォーラム地区大会 出席[redacted]	3月5日	東京	1名	関係者等	
	k)動物愛護フェアかわさき 対応[redacted]	9月23日	神奈川	1名	関係者等	
	l)稲城市健康まつり 対応[redacted]	10月1日	東京	1名	関係者等	
	m)国際法獣医学シンポジウム(会場及びオンライン) 対応[redacted]	10月21日	北海道	1名	関係者等	
	n)東松山市環境審議会 出席[redacted]	11月17日	埼玉	1名	関係者等	
(6)野生動物の救護施設に関	①犬猫・野生動物救護センター、自然環境アカデミー、 東京農工大学、各地動物園等の救護施設との連携 ②ニュースレターにおける施設(活動)紹介	年間	東京	3名	WRV	11
(7)他団体との交流	①日本環境災害情報センター(理事団体) 担当[redacted]	年間	東京	1名	関係団体	74
	②国内組織との連携 a)日本獣医師会 b)野生動物救護研究会 c)東京都獣医師会	年間			WRV	
	d)各種団体等との連絡協議 日本野鳥の会、日本鳥類保護連盟、WWF-J、日本海難防止協会、 日本動物愛護協会、 日本動物福祉協会、日本愛玩動物協会、 日本動物病院協会、日本動物園水族館協会、 動物臨床医学研究所、動物臨床医学会、日本野生動物医学会、 日本臨床獣医学フォーラム、日本小動物獣医師会、 犬猫・野生動物救護センター、自然環境アカデミー、 海上災害防止センター、JICA、全国の各獣医師会、 各都道府県、環境省、海上保安庁、日本動物看護学会、 日本獣医生命科学大学、帝京科学大学、東京環境工科専門学校、 全国学校飼育動物獣医師連絡協議会、野生動物リハビリテーター協会、 猛禽類医学研究所、全国愛鳥教育研究会、日本コウノトリの会 爬虫類と両生類の臨床と病理のための研究会	年間		6名	WRV	
	③国際機関との連携 IUCN、IWRB、IBRRC、OWCN、IFAW、Bird Life International、 NOWPAP MERRAC	年間		3名	WRV 関係団体	
	④国内組織との交流や親睦	年間				
	a)自民党ワンヘルス推進議員連盟設立総会 対応:[redacted]	3月13日	東京	1名	国会議員等	
	b)令和5年度関東・東京合同地区獣医師大会・三学会 対応:[redacted]	9月3日	埼玉	1名	獣医師等	
	c)第58回東京都獣医師連盟総代会 出席:[redacted]	2月7日	東京	1名	獣医師等	
	d)令和4年度日本獣医師連盟役員会 対応[redacted]	2月20日、6月27日 12月21日	東京	1名	獣医師等	
	e)日本哺乳類学会2023年度大会 100周年記念大会 対応:[redacted]	9月7日～10日	沖縄	2名	獣医師等	
	f)第70回日本生態学会大会(オンライン併用) 対応[redacted]	3月17日～19日	仙台	1名	学会関係者	
	g)(NPO)丹沢自然保護協会 植樹 出席[redacted]	4月16日、10月28日	神奈川	1名	関係者等	
	h)東京都獣医師会南多摩支部総会 出席:[redacted]	5月2日	東京	3名	獣医師会	
	i)第77回愛鳥週間「全国野鳥保護のつどい」 受賞[redacted]	5月14日	東京	2名	関係者等	
	j)第61回獣医疫学会学術集会(オンライン併用) 対応[redacted]	3月25日	東京	1名	獣医師等	
	k)獣医疫学会理事・幹事会(オンライン) 出席[redacted]	2月18日、9月16日	東京	1名	学会関係者	
	l)日本野生動物医学会理事会(オンライン) 出席:[redacted]	2月18日、5月27日	東京	2名	学会関係者	
	m)東京都獣医師会第12回定時総会 出席:[redacted]	6月11日	東京	4名	獣医師等	
	n)第79回日本獣医師会通常総会 出席:[redacted]	6月27日	東京	3名	獣医師等	

	o)東京都獣医師会理事会 出席：[redacted]	8月1日、12月22日	東京	3名	獣医師等	
	p)第109回日本獣医学会定時総会(オンライン併用) 対応[redacted]	9月8日	東京	1名	学会関係者	
	q)第166回日本獣医学会　学術集会(オンライン) 出席：[redacted]	9月5日～6日	東京	2名	学会関係者	
	r)2023動物感謝デー in Japan 対応[redacted]	10月23日	東京	1名	関係者等	
	s)日本野生動物医学会 Wildlife Education Program 2 対応：[redacted]	9月13日～15日	長野	1名	学会関係者	
	t)第29回日本野生動物医学会大会 対応：[redacted]	9月22日～24日	鹿児島	4名	学会関係者	
	u)金沢動物園 Zoo To Wild Fes Autumn 対応：[redacted]	10月8日	神奈川	1名	関係者等	
	v)「野生生物と社会」学会・第28回つくば大会 出席：[redacted]	12月2日～3日	筑波	1名	学会関係者	
	w)第44回動物臨床医学会年次大会 出席[redacted]	11月18日～19日	大阪	1名	学会関係者	
	x)バードリサーチ鳥類学大会2023(オンライン) 出席[redacted]	12月15日～17日	東京	1名	学会関係者	
(8)事務局	①理事会開催 出席：[redacted] オブザーバー[redacted]	随時	インターネット	10名	WRV	467
	②令和4年度事業監査(一部郵送) 出席：[redacted]	3月4日	事務所	5名	WRV	
	③令和5年度総会 出席：[redacted]	4月8日	事務所	7名	WRV	
	④傷病野生鳥獣相談 ・電話相談 ・インターネット(HP)相談	随時	事務所、日野理事病院等		不特定多数	
	⑤会員管理	随時	事務所		WRV	

(2)収益事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
販売事業	野鳥の救護マニュアル販売 「野鳥をたすけるはじめの一歩」	随時	事務局	1名	行政 一般	32

令和5年度 活動計算書

令和 5年 1月 1日 より 令和 5年12月31日 まで

（単位： 円）

科目・事業	特定非営利活動に 係る事業	その他事業	合計
Ⅰ 経常収益			
1 年会費収入	644,000	－	644,000
正会員	448,000	－	448,000
ボランティア会員	126,000	－	126,000
賛助会員	70,000	－	70,000
認定会員	－	－	－
2 事業収入	662,868	－	662,868
講習会事業	147,868	－	147,868
会報発行事業	－	－	－
P&G油講習会事業	－	－	－
ヒナキャンペーン事業	260,000	－	260,000
3 委託事業収入	8,507,453	－	8,507,453
水鳥救護研修センター 業務委託	8,507,453	－	8,507,453
油汚染対策推進研修 業務委託	－	－	－
その他委託事業	－	－	－
4 補助金収入	－	－	－
5 寄付金収入	87,875	－	87,875
一般寄付金	87,875	－	87,875
一般救護活動寄付金	－	－	－
油汚染救護活動寄付金	－	－	－
6 収益事業／図書販売収入	－	243,745	243,745
7 預金利息	145	226	371
8 雑収入	－	－	－
経常収益 計	9,902,341	243,971	10,146,312
Ⅱ 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	3,666,170	－	3,666,170
法定福利費	349,907	－	349,907
福利厚生費	－	－	－
人件費 計	4,016,077	－	4,016,077
(2) その他経費			
製品原価	－	27,140	27,140
諸謝金	860,980	－	860,980
旅費交通費	187,620	1,880	189,500
通信費	250,028	－	250,028
消耗品費	167,487	－	167,487
印刷製本費	826,551	－	826,551
賃借料	－	－	－
事務用品費	164,348	－	164,348
会議費	1,880	－	1,880
文献資料費	－	－	－
租税公課	10,000	－	10,000
水道光熱費	－	－	－
運搬費	211,360	2,480	213,840
諸会費	64,000	－	64,000
支払手数料	1,265	－	1,265
家賃地代	－	－	－
研究開発費	－	－	－
寄付金	－	－	－
講習研修費	328,000	－	328,000
修繕費	－	－	－
支払報酬	－	－	－
雑費	－	－	－
その他経費 計	3,073,519	31,500	3,105,019
事業費 計	7,089,596	31,500	7,121,096

1 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	540,000	-	540,000
法定福利費	-	-	-
福利厚生費	-	-	-
人件費 計	540,000	-	540,000
(2) その他経費			
製品原価	-	-	-
諸謝金	-	-	-
旅費交通費	44,668	-	44,668
通信費	270,298	-	270,298
消耗品費	52,718	-	52,718
印刷製本費	-	-	-
賃借料	66,000	-	66,000
事務用品費	145,658	-	145,658
会議費	16,081	-	16,081
文献資料費	-	-	-
租税公課	570,800	-	570,800
水道光熱費	80,304	-	80,304
運搬費	10,530	-	10,530
諸会費	-	-	-
支払手数料	40,205	-	40,205
家賃地代	1,032,000	-	1,032,000
研究開発費	-	-	-
寄付金	-	-	-
講習研修費	-	-	-
修繕費	-	-	-
保険料	-	-	-
支払報酬	732,050	-	732,050
雑費	834		834
その他経費 計	3,062,146	-	3,062,146
管理費 計	3,602,146	-	3,602,146
経常費用 計	10,691,742	31,500	10,723,242
当期経常増減額	-789,401	212,471	-576,930
Ⅲ 経常外収益	-	-	-
Ⅳ 経常外費用	-	-	-
経理区分振替額	-	-	-
税引前当期正味財産増減額			-576,930
法人税、住民税及び事業税			70,000
税引後当期正味財産増減額			-646,930
前期繰越正味財産額			38,582,015
次期繰越正味財産額			37,935,085

令和5年度　活動計算書

令和5年1月1日より令和5年12月31日まで

特定非営利活動法人　野生動物救護獣医師会　東京都支部

（単位：　円）

科目・事業	特定非営利活動に係る事業	その他事業	合計
Ⅰ　経常収益			
1　年会費収入	－	－	－
正会員	－	－	－
ボランティア会員	－	－	－
賛助会員	－	－	－
認定会員	－	－	－
2　事業収入	－	－	－
講習会事業	－	－	－
会報発行事業	－	－	－
P&G油講習会事業	－	－	－
ヒナキャンペーン事業	－	－	－
3　委託事業収入	387,000	－	387,000
水鳥救護研修センター 業務委託	－	－	－
油汚染対策推進研修 業務委託	－	－	－
その他委託事業	387,000	－	387,000
4　補助金収入	－	－	－
5　寄付金収入	－	－	－
一般寄付金	－	－	－
一般救護活動寄付金	－	－	－
油汚染救護活動寄付金	－	－	－
6　収益事業／図書販売収入	－	－	－
7　預金利息	34	－	34
8　雑収入	－	－	－
経常収益　計	387,034	－	387,034
Ⅱ　経常費用			
1　事業費			
(1)　人件費			
給料手当	－	－	－
法定福利費	－	－	－
福利厚生費	－	－	－
人件費　計	－	－	－
(2)　その他経費			
製品原価	－	－	－
諸謝金	279,000	－	279,000
旅費交通費	－	－	－
通信費	－	－	－
消耗品費	－	－	－
印刷製本費	－	－	－
賃借料	－	－	－
事務用品費	－	－	－
会議費	－	－	－
文献資料費	－	－	－
租税公課	－	－	－
水道光熱費	－	－	－
運搬費	－	－	－
諸会費	－	－	－
支払手数料	－	－	－
家賃地代	－	－	－
研究開発費	－	－	－
寄付金	－	－	－
講習研修費	－	－	－
修繕費	－	－	－
保険料	－	－	－
雑費	－	－	－
その他経費　計	279,000	－	279,000
事業費　計	279,000	－	279,000

1 管理費			-
(1) 人件費			-
給料手当	60,000	-	60,000
法定福利費	-	-	-
福利厚生費	-	-	-
人件費 計	60,000	-	60,000
(2) その他経費			-
製品原価	-	-	-
諸謝金	-	-	-
旅費交通費	300	-	300
通信費	1,780	-	1,780
消耗品費	-	-	-
印刷製本費	-	-	-
賃借料	-	-	-
事務用品費	-	-	-
会議費	-	-	-
文献資料費	-	-	-
租税公課	-	-	-
水道光熱費	-	-	-
運搬費	-	-	-
諸会費	-	-	-
支払手数料	4,235	-	4,235
家賃地代	120,000	-	120,000
研究開発費	-	-	-
寄付金	-	-	-
講習研修費	-	-	-
修繕費	-	-	-
保険料	-	-	-
雑費	-	-	-
その他経費 計	126,315	-	126,315
管理費 計	186,315	-	186,315
経常費用 計	465,315	-	465,315
当期経常増減額	-78,281	-	-78,281
Ⅲ 経常外収益	-	-	-
Ⅳ 経常外費用	-	-	-78,281
経理区分振替額	-	-	-
税引前当期正味財産増減額			-78,281
法人税、住民税及び事業税			-
税引後当期正味財産増減額			-78,281
前期繰越正味財産額			2,368,952
次期繰越正味財産額			2,290,671

書式第１３号（法第２８条関係）

令和 5年度　活動計算書

令和　5年　1月　1日から　令和　5年　12月　31日まで

特定非営利活動法人　野生動物救護獣医師協会神奈川支部

（単位：円）

科　　目	金　　額		
Ⅰ　経常収益			
1　受取会費			
正会員受取会費			
賛助会員受取会費			
ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ会員受取会費		0	
2　受取寄附金			
受取寄附金	4,515	4,515	
3　受取助成金等			
受取補助金	50,000	50,000	
4　事業収益			
事業収益	2,759,200	2,759,200	
5　その他収益			
受取利息	12		
雑収入	0	12	
経常収益計			2,813,727
Ⅱ　経常費用			
1　事業費			
(1)人件費			
給料手当	0		
人件費計	0		
(2)その他経費			
諸謝金	767,800		
旅費交通費	291,170		
通信費	285,001		
消耗品費	96,596		
印刷製本費	228,500		
賃借料	532,200		
事務消耗品費	105,391		
会議費	4,932		
運搬費	0		
水道光熱費	56,547		
諸会費	2,000		
支払手数料	148,753		
講習研修費	0		
保険料	76,300		
その他経費計	2,595,190		
事業費計		2,595,190	
2　管理費			
管理費計		0	
経常費用計			2,595,190
当期経常増減額			218,537
税引前当期正味財産増減額			218,537
法人税、住民税及び事業税			
当期正味財産増減額			218,537
前期繰越正味財産額			1,423,567
次期繰越正味財産額			1,642,104

令和 5年度 貸借対照表

令和　5年12月31日現在

特定非営利活動法人 野生動物救護獣医師協会

（単位：円）

科　　目	金	額	
Ⅰ 資産の部			
1. 流動資産			
現　　金	133,237		
小口現金	44,860		
普通預金	10,893,334		
郵便局	9,780,828		
定期預金	14,000,000		
未収金	2,390,509		
立替金	1,640,412		
流動資産合計		38,883,180	
2. 棚卸資産			
事業商品	1,877,070		
棚卸資産合計		1,877,070	
3. 特定資産			
財団設立準備基金	3,816,826		
		3,816,826	
資　産　合　計			44,577,076
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,882,416		
前受金	0		
預り金	0		
仮受金	186,000		
未払法人税等	70,000		
未払消費税等	570,800		
流動負債合計		2,709,216	
負　債　合　計			2,709,216
Ⅲ 正味財産の部			
前期繰越正味財産		42,374,534	
当期正味財産増減額		-506,674	
正味財産合計			41,867,860
負債及び正味財産合計			44,577,076

令和5年度　計算書類の注記

特定非営利活動法人　野生動物救護獣医師協会

1. 重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却の方法
該当事項ありません

(2)引当金の計上基準
該当事項ありません

(3)施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
該当事項ありません

(4)消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

活動計算書内訳表を参照

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳
該当事項ありません

4. 使途等が制約された寄付金等の内訳
該当事項ありません

5. 固定資産の増減内訳

	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
特定資産						
財団設立準備資産						
定期預金	3,810,000			3,810,000		3,810,000
普通預金	6,342	354		6,696		6,696
合計	3,816,342	354		3,816,696		3,816,696

6. 借入金の増減内訳
該当事項ありません

7. 役員及びその近親者との取引の内容
該当事項ありません

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・事業費と管理費の按分方法
各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、給料手当、福利厚生費旅費交通費及び支払家賃については従事割合に基づき按分しています。

令和5年度 財産目録

令和５年１２月３１日現在

特定非営利活動法人　野生動物救護獣医師協会

（単位：円）

科　　目	金	額	
Ⅰ 資産の部			
1. 流動資産			
現金	133,237		
小口現金	44,860		
郵便局(一般) 富士見郵便局	9,464,281		
郵便局(人災募金)　同上	7,657		
郵便局(旧人災募金) 同上	0		
郵便局(油汚染募金) 同上	0		
郵便局(救護ｾﾝﾀｰ募金) 同上	0		
郵便局(神奈川支部) 大和郵便局	308,890		
普通預金(一般) 三井住友銀行立川支店	5,271,981		
普通預金(東京都支部) 三井住友銀行立川支店	3,931,083		
普通預金(事業口用)　同上	195,010		
普通預金(助成金用)　同上	2,576		
普通預金(事業商品用)　同上	0		
普通預金(神奈川支部) 横浜銀行大和支店	1,492,684		
定期預金　三井住友銀行立川支店	14,000,000		
未収金			
令和5年度水鳥救護研修ｾﾝﾀｰ委託金収入	2,189,209		
神奈川支部(事業収入)	201,300		
東京都支部会計立替金	1,640,412		
神奈川支部会計立替金	0		
流動資産合計		38,883,180	
2. 棚卸資産			
事業商品　記録集2(0冊)	0		
記録集3(285冊)	285,000		
記録集4(175冊)	262,500		
記録集5(410冊)	410,000		
記録集6(585冊)	585,000		
記録集7(95冊)	190,000		
鉛中毒ビデオ(0本)	0		
鉛中毒小冊子(0冊)	0		
水鳥救護マニュアル(0冊)	0		
収益事業			
ヒナマニュアル(790冊)	144,570		
棚卸資産合計		1,877,070	
3. 特定資産			
財団設立準備基金			
定期預金　三井住友銀行立川支店	3,810,000		
普通預金　三井住友銀行立川支店	6,826		
特定資産合計		3,816,826	
資　産　合　計			44,577,076
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,882,416		
前受金	0		
預かり金	0		
源泉所得税預かり金			
住民税預かり金			
仮受金	186,000		
未払法人税等	70,000		
未払消費税等	570,800		
流動負債合計		2,709,216	
負　債　合　計			2,709,216
正　味　財　産			41,867,860

令和5年度役員名簿及び
名簿のうち前年において報酬を受けたことがある者の名簿

令和5年1月1日から令和5年12月31日まで

特定非営利活動法人　野生動物救護獣医師協会

役　名	（フリガナ） 氏名		就任期間	報酬を受けた 期　間
理事	ｵｵｸﾎﾞ ﾀｹﾋｺ 大窪　武彦		R5.1.1～ R5.12.31	無し
理事	ｺﾏﾂ ﾔｽｼ 小松　泰史		R5.1.1～ R5.12.31	無し
理事	ﾀﾑｶｲ ｹﾝｲﾁ 田向　健一		R5.1.1～ R5.12.31	無し
理事	ﾅｶﾂ ｽｽﾑ 中津　賞		R5.1.1～ R5.12.31	無し
理事	ﾆｲﾂﾞﾏ ｲｻｵ 新妻　勲夫		R5.1.1～ R5.12.31	無し
理事	ｶﾄｳ ﾀｸﾔ 加藤　卓也		R5.1.1～ R5.12.31	無し
理事	ｺﾔﾏ ﾏｻﾄ 小山　正人		R5.1.1～ R5.12.31	無し
理事	ﾅｶｶﾞﾜ ｷﾖｼ 中川　清志		R5.1.1～ R5.12.31	無し
監事	ﾏﾁﾀﾞ ﾀﾀﾞﾋｺ 町田　忠彦		R5.1.1～ R5.12.31	無し
監事	ﾀｶﾊｼ ﾂﾈﾋｺ 髙橋　恒彦		R5.1.1～ R5.12.31	無し

社員のうち10名以上の者の名簿

特定非営利活動法人　野生動物救護獣医師協会

令和5年12月31日現在

	氏名
1	石橋　徹
2	大窪　武彦
3	中川　清志
4	小松　泰史
5	田向　健一
6	中津　賞
7	新妻　勲夫
8	加藤　卓也
9	小山　正人
10	皆川　康雄

[redacted]